

検索

[今すぐ登録] 無料の会員登録ですべての記事が読めます！

ログイン中

ログアウト

会員情報変更

ジャンル別ニュース 解説 KeyPerson クローズアップ 連載 インタビュー コラム エフセキュア 中国・ASEAN AWS CSAJ BCN中文网

既存のウイルスだけ対策して本当に安心？ 世界で次々と現れる新種のマルウェア 法人・企業 IT環境を守る eset 販売元 Canon キヤノン ITソリューションズ株式会社

ホーム 連載

RSS一覧

2016/06/02 09:05

印刷

RSS

FB

週刊BCN購読のお申し込みはこちら >

連載

[週刊BCN 2016年05月30日付 Vol.1630 掲載]



『超スマート社会』の実現に向けて

東京大学大学院情報理工学系研究科教授 江崎 浩

ツイート

いいね! 0

シェア

- [PR]家電流通の市況を読む - BCN RETAIL [PR]スマホやデジカメの写真をサクッと保存、簡単整理 TrendMicro JewelryBox [PR]自治体/文教/SMBに効く万全なセキュリティとは？

内閣府が、総合的・基本的な科学技術・イノベーション政策の企画立案および総合調整を行うことを目的とした『総合科学技術・イノベーション会議』の「システム基盤技術検討会」の委員として参加させていただいている。日本は、『超スマート社会』の実現を目指すというシナリオとなっており、ICTの役割の必須性と重要性が強く認識されている。超スマート社会の実現に向けては、「IT総合戦略本部」および「サイバーセキュリティ戦略本部」との連携を強化しながら、日本が強みを有する研究や技術を伸ばしながら推進すべきと記述されることになる予定である。また、IoT (Internet of Things) の推進と、それらの「システム化」の必然性と必要性が強調されている。この動きは、従来の情報通信産業に関するものではなく、すべての産業領域に適用され、規模の違いはあれ、IT産業およびインターネット産業の顧客であり市場となることを意味している。

「超スマート社会」とは、単に便利で快適な社会・産業活動ではなく、さらに、安心・安全が付加されていることが要求されることになる。その際、データセンターが情報通信インフラの中核拠点となり、移動可能なIT機器や膨大な数のセンサがインターネットに接続され、高度なビッグデータ解析が行われるモバイルクラウド環境が構築されることになるであろう。

総合戦略では、20年の東京五輪・パラリンピックの開催に向け、通信・放送、電力、交通などのクリティカル・インフラストラクチャのスマート化の推進が提案されており、インフラの構築・整備においては、十分なサイバーセキュリティ対策が適用されたサービスの提供が行われなければならないとされた。すなわち、システム全体の企画・設計段階からセキュリティの確保に取り組む「セキュリティ・バイ・デザイン」の考え方にもつぎ推進すべきとの方向である。このセキュリティ・バイ・デザインが適用されるべき対象は、従来のIT/ICT機器だけではなく、個別の機器やセンサを含むものとならなければならない。さらに、業種ごとのセキュリティオペレーションセンターの整備の必要性も記述される方向である。IT/ICT産業が貢献しなければならない産業領域が急拡大することになると考えなければならないことを意味する。

ツイート

いいね! 0

シェア

■おすすめの関連記事

Grid of article thumbnails with titles like '潘陽東芝東軟情報系 東芝グループでの実...' and '中国ICT市場 政策との同調がベンダーの...'

週刊BCN購読のお申し込みはこちら > F5ネットワークスジャパン マンガでわかる! DDoS対策 DDoS対策のポイントは多層的な防御にある

BCN CONFERENCE 2016 オープンイノベーションの時代 協業が新たな世界を切り拓く 日時: 2016年8月24日 10:00-19:30 目黒雅叙園 無料

Bizline会員サービス(無料)のご案内 会員専用記事が読める! 自社主催のセミナーをPRできる! メールマガジンが毎日届く!

BCN Bizline 1185 いいね! の数 このページに「いいね!」 シェア 友達12人が「いいね!」しました

@BCN_Bizlineさんのツイート BCN_Bizline @BCN_Bizline ミラクル・リナックス、GMOインターネットが「Hatohol」を採用 bit.ly/2aF3T7w 8月05日